

2019年度

首都大学東京大学院経営学研究科
博士後期課程（博士課程）

学生募集要項

— 2019年2月試験実施 —

[経営学専攻]

首都大学東京大学院
経営学研究科

1. 募集定員

専攻	定員
経営学	5名

2. 出願資格

- (1) 修士の学位を有する者又は2019年3月末日までに有する見込みの者
- (2) 専門職学位〔学校教育法第104条第1項の規定に基づき学位規則（昭和28年文部省令第9号）第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下この項において同じ。〕を有する者又は2019年3月末日までに有する見込みの者
- (3) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は2019年3月末日までに授与される見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は2019年3月末日までに授与される見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2019年3月末日までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者〔大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第118号）〕
- (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、満24歳（2019年4月1日現在）に達する者

※ TOEFL、TOEICまたはIELTSをあらかじめ受験しておく必要があります。（詳細は3ページ参照）

3. 出願資格の事前審査

- (1) 上記（4）（5）（6）（7）の出願資格により出願しようとする者については、事前に資格審査を行うので、下記の必要書類を提出してください。
- (2) 必要書類
 - *出願資格（4）（5）（6）の者
 - ・出願資格審査申請書（本研究科所定用紙）
 - ・出身大学の卒業証明書又は卒業見込証明書（コピー不可、日本語又は英語訳添付）
 - ・研究従事歴証明書（コピー不可、日本語又は英語訳添付）
 - ・修士論文に代わる研究論文及びその論文概要（2,000～4,000字）（1部）
 - *出願資格（7）の者
 - ・出願資格審査申請書（本研究科所定用紙）
 - ・学歴、職歴及び出願資格認定に必要な証明書（コピー不可）
 - ・修士論文に代わる研究論文及びその論文概要（2,000～4,000字）（1部）

(3) 提出期間 【受付は郵送のみです。】

2018年11月22日（木）から11月28日（水）まで

2018年11月28日（水）の消印があるものまで有効

（封筒の表に「経営学研究科事前審査申請書在中」と朱書し、速達簡易書留とする。）

※ この事前の資格審査を経ずに出願した場合、受験は許可されません。

※ 提出された書類は返却しません。

※ 送付先は6ページ参照

4. 出願期間 【受付は郵送のみです。】

2019年1月7日（月）から1月11日（金）まで

2019年1月11日（金）の消印があるものまで有効

（封筒の表に「経営学研究科願書在中」と朱書し、速達簡易書留とする。）

※ 提出された書類は返却しません。

※ 送付先は6ページ参照

5. 出願手続

志願者は次の書類等を一括し、経済経営学部教務係に郵送してください。

※ 出願書類のうち、外国の学校又は機関等が作成した書類が日本語以外の場合には、日本語訳又は英語訳を添付してください。

(1) 入学志願票一式（本研究科所定の用紙。写真票等は切り離さない。）…………… 1部

(2) 口頭試問面接票（本研究科所定の用紙）…………… 1部

(3) 成績証明書（コピーは不可）…………… 1部

(4) TOEFL、TOEIC 又は IELTS のスコアレポートのコピー…………… 1部

※ 詳細は3ページ「TOEFL、TOEIC 又は IELTS のスコアレポートの提出について」を参照

(5) 博士課程前期（修士課程）修了証明書又は修了見込証明書（コピーは不可）…………… 1部

※ 出願資格(3)の者は修士号授与証明書又は授与したことが明記されている証明書

(6) 修士論文等及びその論文概要（2,000～4,000字）…………… 2部

※ 特定の課題についての研究の成果をもって博士前期課程（修士課程）を修了したものについては、その旨を申し出たうえ、当該論文等を提出してください。

※ 修士論文（審査論文）等が、日本語、英語以外の言語で書かれている場合には、日本語訳又は英語訳を添付してください。

※ 首都大学東京大学院社会科学研究科博士前期課程（修士課程）の2019年9月修了者又は2019年3月修了見込者で同一専攻受験者は不要です。

(7) 研究計画書（A4判で2,000字以内）…………… 1部

(8) 住民票の写し（原本）（外国籍の方のみ）…………… 1部

区市町村の窓口で発行したものに限ります。自分でコピーしたものは不可とします。住民票記載事項証明書は不可です。

住所が決まっていない場合は、パスポートの写しを提出してください。

- (9) 入学考查料（30,000円）振込証明書または収納証明書…………… 1部
※ 振込依頼書を利用し、納付する場合は、本学所定の振込依頼書により取扱金融機関で振込み、振込証明書を提出してください。（現金受付は行いません。）
※ Web（e-支払サイト）を利用し、納付する場合は、7ページ参照。
※ 首都大学東京大学院博士前期課程（専門職学位課程含む）を2018年9月に修了した者又は2019年3月までに修了見込の者は、入学考查料を徴収しないので不要。
※ 出願を受理した後は、入学考查料は返還しません。
※ 入学考查料を振り込んだが出願しなかった場合、又は入学考查料を誤って二重に振り込んだ場合は、入学考查料の返還を申請することができます。詳細は、本学のホームページ（http://www.tmu.ac.jp/campus_life/tuition/expenses.html）をご確認ください。
「トップページ」→「入試案内」→「大学院入試」→「入学考查料・入学料・授業料」
- (10) 受験票返送用封筒…………… 1枚
※ 長形3号の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記の上、92円切手を貼付してください。
- (11) 参考として、指導教員の推薦書及び修士論文以外の自己の著書・論文等を提出することもできます。
※ 自己の著書・論文等は返却しないので、写しを提出してください。
※ 論文等が、日本語・英語以外の言語で書かれている場合には、その要旨を日本語又は英語で書いて添付してください。

<TOEFL、TOEIC 又は IELTS のスコアレポートの提出について>

受験を希望する者は、あらかじめ受験した TOEFL、TOEIC または IELTS のいずれかのスコアレポートを提出してください。

【TOEFLについて】

入学試験実施日から過去5年以内に受験した TOEFL-iBT のスコアレポートのみ有効となります（TOEFL-ITP、TOEFL-PBT 及び TOEFL-CBT は対象外となります）。

出願時に ETS（Educational Testing Service）から本人宛てに送付された Examinee Score Report のコピーを1部提出し、原本は入学試験当日に持参してください（試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします）。

【TOEICについて】

入学試験実施日から過去5年以内に受験した TOEIC 公開テストのスコアレポートのみ有効となります（TOEIC-IP テスト、TOEIC-SW 及び TOEIC-Bridge は対象外となります）。

出願時に ETS（Educational Testing Service）から本人宛てに送付された Official Score Certificate（公式認定証）のコピーを1部提出し、原本は入学試験当日に持参してください（試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします）。

【IELTSについて】

入学試験実施日から過去5年以内に受験したアカデミック・モジュールのスコアレポート

のみ有効となります（ジェネラル・トレーニング・モジュールは対象外となります）。

出願時に試験実施機関から本人宛てに送付されたTest Report Formのコピーを1部提出し、原本は入学試験当日に持参してください（試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします）。

※ 複数の試験を受験した場合（例えば、TOEFL及びTOEICの両方を受験した場合）は、複数の試験のスコアを提出することができます。その場合は、本人にとって一番有利となる試験で採点いたします。

※ TOEFL、TOEICおよびIELTSのスコアレポートについては、受験者の請求により各試験実施団体が過去2年以内に受験した試験のスコアレポートを発行します。詳細については各試験実施団体に照会してください。

6. 受験票の交付

出願書類を受理されたものに対し、郵便で交付します。

※ 受験票が2月4日（月）までに送付されないときには、経済経営学部教務係 大学院担当へ問い合わせしてください。《電話 042-677-1111（代表）、内線 1715、1716》

7. 選考方法

選考は、出身大学の成績証明書、英語外部試験（TOEFL、TOEICまたはIELTS）のスコア、及び研究科で行う学力試験によって行います。

学力試験は、修士論文又はそれに代わる研究論文等の審査及び口頭試問とします。

試験の成績によっては、募集定員に満たないときでも、入学を許可しないことがあります。

8. 学力試験の期日、場所、試験科目及び日程

(1) 期　　日：2019年2月9日（土）

(2) 場　　所：首都大学東京 南大沢キャンパス

八王子市南大沢1-1 京王相模原線「南大沢」駅下車 徒歩5分

(3) 試験時間：口頭試問 12時30分～

※ 具体的な集合場所や時間等は、試験前に送付する当日の受験案内でご確認ください。

※ 天変地異等の不測の事態により口頭試問を実施できない場合のために、予備日を2月16日（土）に設定しています。

9. 合格者発表

(1) 期　　日：2019年2月22日（金） 14時

(2) 発表方法：首都大学東京（南大沢キャンパス）文系学務課事務室前に掲示及び経営学研究科経営学専攻のホームページ入試情報ページに掲載

URL: <https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>

システムの都合により掲載時間が前後する場合があります。

※ 電話による問い合わせには応じません。

『合格者への書類送付』

合格者には入学手続書類を合格発表日に簡易書留で郵送いたします。

※ 手続書類は事務室窓口では配布しません。

10. 入学手続

合格者は、入学料の振込証明書と必要書類（誓約書兼学生原簿及び住民票記載事項証明書等）を経済経営学部教務係 大学院担当に持参してください。

この手続きを怠ると入学は許可されません。

※ 入学手続についての詳細は、合格発表時にお知らせします。

入学手続日：2019年3月8日（金）

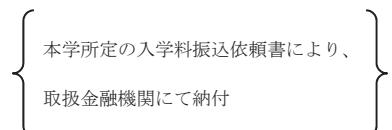
※ 封筒の表に「経営学研究科入学手続書類在中」と朱書し、簡易書留としてください。

送付先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

入学料：東京都の住民：141,000円（予定額）

その他の者：282,000円（予定額）



※ 「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が入学の日（2019年4月1日）の1年前（2018年4月1日）から引き続き都内に住所を有する者をいいます。その認定は、本人が都内に在住の場合は本人の住民票記載事項証明書、その他の場合は都内に在住する配偶者等の住民票記載事項証明書及び本人との親族関係を明らかにする戸籍抄本等により行います。

※ 首都大学東京大学院博士前期課程（専門職学位課程を含む）を2018年9月に修了した者又は2019年3月までに修了見込の者は、入学料を徴収しません。

授業料（年額）：520,800円（予定額）

授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。授業料は、前期と後期の指定された期日までに、それぞれ年額の1／2を納めていただくことになります。

また、授業料については、減額または免除の制度があります。

11. 注意事項

- (1) 身体の障がい等により、受験上及び修学上特別な配慮を希望する者は、2018年11月29日（木）までに事前協議に必要な「出願にかかる協議申し出書」（本研究科所定の用紙）を請求し、経済経営学部教務係に郵送してください。なお、2018年11月29日（木）の消印有効とします。
- (2) 受理した書類及び納入された入学料は返還しません。
- (3) 受験に際しては、受験票を必ず携帯してください。
- (4) 出願手続き及び受験中に不正行為があった場合は、受験または入学の許可を取り消します。

(5) 本研究科に関する問い合わせについては、志願者本人が行ってください。

《問合せ先》

首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

電話 042-677-1111（代表）内線 1715, 1716

12. その他の

(1) 外国人留学生へのビザ・サポートについて

ビザ・サポートとは、本学への入学に際し、留学ビザの取得、現在の在留資格から在留資格「留学」への変更及び在留期間の更新が必要な者に対して、本学職員がその手続きのサポートを行うものです。

サポートが必要な方は、http://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/immigration.html から「留学ビザ取得・更新サポート申込書」をダウンロードし、必要事項を記入した上で、他の出願書類と一緒に提出してください。

注意) 国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な方は、在留資格認定証明（COE）を取得する必要があります。しかし、2、3月の申請時期は、入国管理局が大変混み合うため、取得までに時間がかかり、経営学研究科合格（後期）の場合は4月下旬から5月上旬になることが予想されます。

学年始め・履修手続きの時期に日本入国待ちになる可能性がありますので、その点をご承知おきいただきとともに、代わりに手続きができる代理人を日本国内でご手配ください。

(2) 国費外国人留学生の方へ

現在、他大学に在籍する国費外国人留学生（大使館推薦または国内採用）で、本学への進学を希望する場合は、国費奨学生の受給証明書を提出してください。なお、本学への進学も含め、上位課程への進学の際に必要な「奨学生支給期間の延長申請」については、現所属の大学に確認してください。

(3) 博士後期課程研究奨励奨学生への応募について

本学大学院では、研究意欲が旺盛で優秀な学生に対し、経済的な理由で進学を断念することなく、研究に専念できる環境を提供し、研究奨励のために支給する「博士後期課程研究奨励奨学生」制度を設けています。

詳細は、http://www.gs.tmu.ac.jp/gakuseika/02_scholarship/index.html を確認してください。本奨学生を希望する方は、出願前までにお問合せください。

«Web（e-支払サイト）による入学考查料の納付について»

e-支払サイト（<https://e-shiharai.net/>）へ事前に申し込みの上、コンビニエンスストア、ペイジー対応のATM・ネットキャッシング、クレジットカード、Alipay国際決済（支付宝）、または、銀聯ネット決済により納付してください。（日本国外からの支払の場合は、クレジットカード、Alipay国際決済（支付宝）、銀聯ネット決済のみ）。

なお、e-支払サイトによる申し込みの際には、「カテゴリ選択画面」の1つ目の選択肢で「社会科学研究科」を選択し、手続きを進めてください。

※振込手数料は各自で負担してください。

納付方法の詳細は、別紙「首都大学東京大学院経営学研究科（国内/国外からの出願）検定料支払方法」を参照してください。

① 日本語サイトからの支払

支払い後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」の部分を切り取り、「収納証明書」貼付用台紙に貼付し、出願書類と共に提出してください。

② 英語サイトからの支払

支払い後、プリントアウトした「Result page」を出願書類と共に提出してください。

Web（e-支払サイト）による支払い期間

2018年12月24日（月）から2019年1月11日（金）まで

（注意）

e-支払サイトにおける手順等に関する質問については、同サイト上の「FAQ」または「よくあるご質問」を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせてください。

2019年度
首都大学東京大学院経営学研究科(博士後期課程)入学志願票

志望専攻	経 営 学	※ 受験番号	博()
ふりがな		男・女	本籍(国籍) 都道府県
氏 名			
生年月日	年 月 日 (歳)		
出 身 大学院名 (研究科 ・専攻)	国立 公立 私立 外国	年 月 日 修了・修了見込	
現 住 所	〒 様方 TEL - - -		
連絡先	上記以外で、本人と速やかに連絡がとれる電話番号 - - - (呼) 様方		
日本学生支援機構大学院奨学生の希望の有無		有・無	

[注意]裏面の「記入上の注意」をよく読み記入すること。

2019年度
入学志願者写真票
(博士後期課程)

写真貼付欄
(縦5cm×横4cm)
出願前3か月以内
に撮影したもの

※受験番号	博()
志望専攻	経 営 学
ふりがな	
氏 名	

2019年度
首都大学東京大学院
経営学研究科
(博士後期課程)

受 験 票

※受験番号	博()
志望専攻	経 営 学
ふりがな	
氏 名	

(裏面に注意のこと)

学 歴	入学及び卒業年月		学 校 名	
	年 月～年 月	小 学 校		
	年 月～年 月	中 学 校		
	年 月～年 月	高 等 学 校		
	年 月～年 月	大 学		
	年 月～年 月	大 学 院		
	年 月～年 月			
研究 業績	年 月			
	年 月			
職 歴	年 月～年 月			
	年 月～年 月			
指導 教員		修士 論文 題目		

(注) 1. 学歴については、日本国内での卒業者は、高等学校から記入。外国籍及び外国の大学等の卒業者は、小学校から記入のこと。
 2. 研究発表をしたことがあれば、研究業績欄に研究題目、発表機関、年月日等を記入すること。

[記入上の注意]

1. ※印欄は記入しないこと。
2. 年齢は 2019 年 4 月 1 日現在で記入すること。
3. 現住所は詳細に記入すること。

[注意事項]

1. この受験票は学力試験の際、必ず携行提示すること。忘れる受験できない。

2019年度

口頭試問面接票

※受験番号

博()

首都大学東京大学院 経営学研究科

博士後期課程 経営学専攻	ふりがな 氏名		生年月日	年 月 日 (歳)
現住所				本籍 (国籍) 都道府県
出身校	高等学校名	国立 公立 私立 外国 年 月 日 卒業		
	大学名 (学部・学科)	国立 公立 私立 外国 年 月 日 卒業		
	大学院名 (研究科・専攻)	国立 公立 私立 外国 年 月 日 修了 修了見込		
修士論文 又は主として研究 している もの	題目			
	内容の概要			
指導教員又はこれに代わる者の所見				
記載責任者 <input checked="" type="checkbox"/>				
<p>[記載責任者へお願い]</p> <ul style="list-style-type: none"> 所見欄記入後、巻封をしてください。また、封筒の表には受験希望者の氏名の記入をお願いします。 首都大学東京社会科学研究科博士前期課程の修了見込者で、同一専攻受験希望者については、記載責任者の所見欄の記入は不要。ただし、記載責任者名と<input checked="" type="checkbox"/>は必要。 				

(裏面へ)

	題 目					
入学後の研究希望	内 容 の概 要					
専攻(分野) 別記入事項	経営学専攻	入学後希望する指導教員氏名 (記入任意)				
備考	現在の職業	勤務先 職 名			入 学 後 の 継続の有無	1. 継続する 2. 継続しない
	学費の出所	1. 本人 2. 親族 3. その他	奨学金	1. 受けていたり いる	(受給先 月額)	より 円) 2. 受けていなかった
	博士課程修了後の希望	1. 就職希望 : a. 学校 b. 研究所 c. 会社 d. その他 (具体的に) 2. その他 (具体的に) 3. 未定				
	その他					

[記入上の注意]

- ・記載責任者の所見欄を除いて、該当箇所を○で囲み、必要事項ができるだけ詳細に記入後、指導教員等に所見欄の記入をお願いすること。
- ・指導教員等記載責任者の記入がもらえない場合は、受験希望者が理由を記入すること。

収納証明書 貼付用台紙

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」の部分を切り取り、「収納証明書」貼付用台紙の枠内に貼付し、出願書類と共に提出してください。

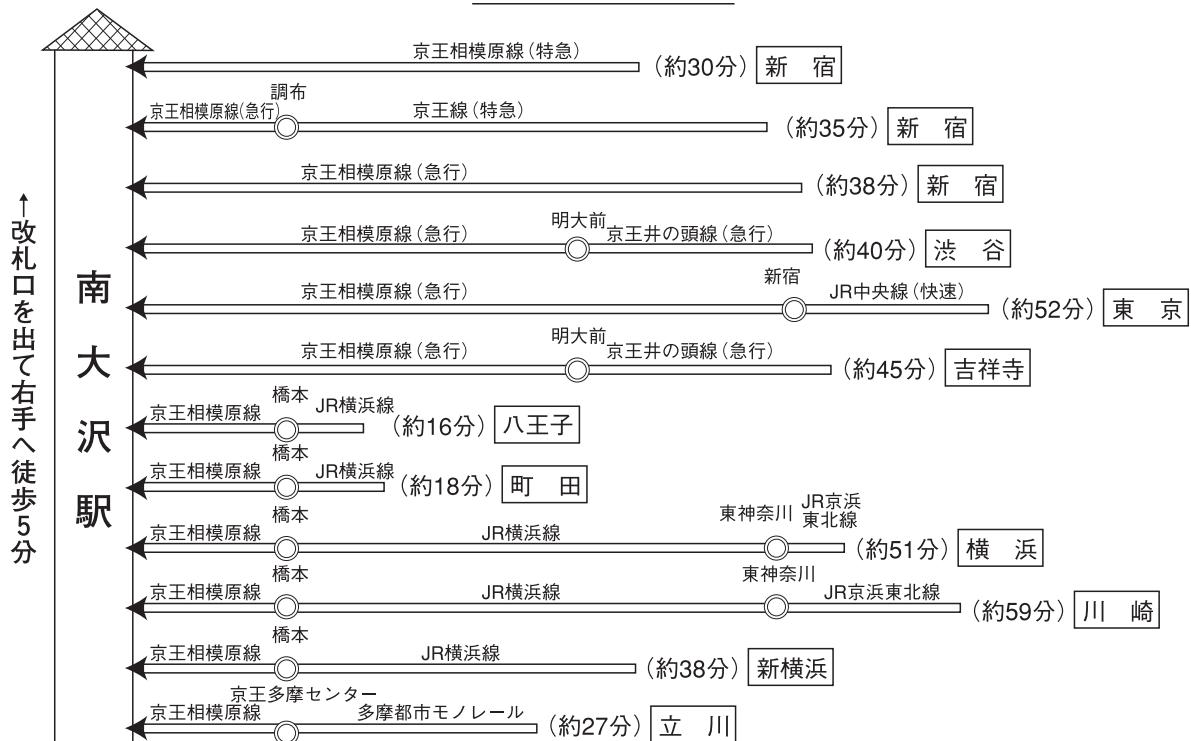
2019年度教員及び研究分野一覧（予定）

◇経営学専攻

教 授 浅野 敬志	財務会計論
教 授 朝日ちさと	政策評価研究
教 授 足立 高徳	数理ファイナンス
教 授 飯星 博邦	計量経済学
教 授 飯村 卓也	ミクロ経済学
教 授 岩間 俊彦	西洋経済史
教 授 内山 朋規	ファイナンス
教 授 桑田耕太郎	経営学
教 授 芝田 隆志	ファイナンス工学
教 授 高尾 義明	経営学
教 授 竹田 陽子	経営戦略論
教 授 田中 敬一	数理ファイナンス
教 授 長瀬 勝彦	意思決定論
教 授 野口 昌良	財務会計論
教 授 細海昌一郎	管理会計論
教 授 松田千恵子	経営・財務戦略、資本市場論※サバティカル等(2019.4～2020.3)
教 授 村田 啓子	日本経済論
教 授 室田 一雄	経営科学
教 授 室町 幸雄	金融リスク管理
教 授 山下 英明	経営科学
教 授 脇田 成	理論経済学
教 授 渡辺 隆裕	ゲーム理論
准教授 荒戸 寛樹	マクロ経済学
准教授 小方 浩明	統計学
准教授 金子 憲	財政学
准教授 小林 延人	日本経済史
准教授 高橋 勲徳	ベンチャービジネス論
准教授 高見 典和	経済学説史
准教授 竹内 祐介	アジア経済史
准教授 竹原 浩太	金融工学
准教授 中山 厚穂	マーケティング・サイエンス
准教授 西村 孝史	人的資源管理論
准教授 松尾 隆	経営戦略論
准教授 松岡多利思	理論経済学
准教授 水越 康介	マーケティング・マネジメント
准教授 森 治憲	統計学
准教授 森口 聰子	経営科学
准教授 森本 倭平	公共経済学
准教授 八木 恭子	金融工学

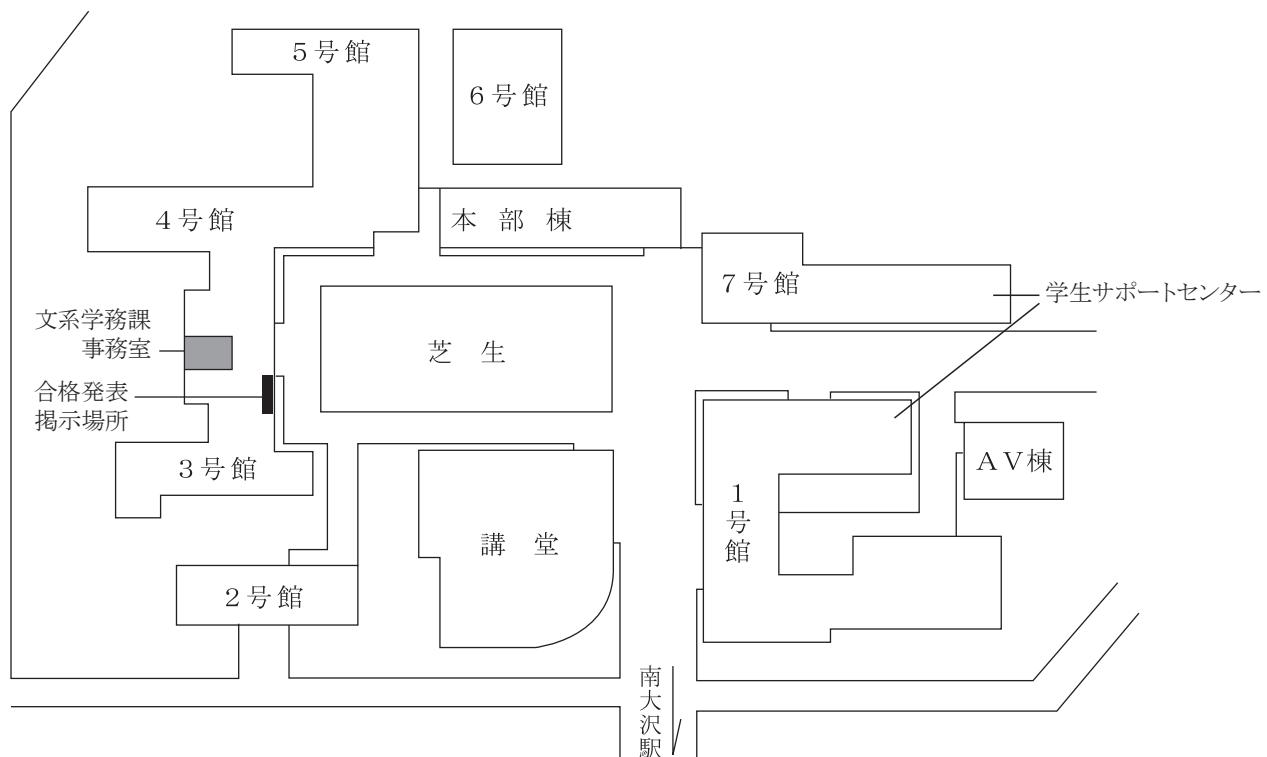
※サバティカル等とある教員については、当該教員と要相談

交通案内



主要駅から南大沢駅までの所要時間 (時間は最短の場合です)

学内配置図(部分)



(京王相模原線 南大沢駅下車徒歩5分)

発行 首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 2018年6月 発行

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

T E L 042-677-1111 (代表)

内線 1715・1716